

一般質問

早急に、 医療・福祉・保健の 統合計画を作れ



田中文夫 議員

医療・福祉・保健について

質問 両津・相川の市立病院を統合し、医療スタッフ・機器・ベッドなどの有機的・効率的運用を図るべきではないか。

見直しはもうなっているか。福祉のみの総合化ではなく、保健・医療を加えた三位一体の施設が望ましい。

社会福祉課長 当初は民間福祉団体等の研修・集会の場・拠点として考えていたが、三位一体との指摘はもつともなので、そうあるべく協議していきたい。

市長 両病院の有機的結びつきが必要との考えは合併時からあったので、地域医療計画の作成を進める中で具体化を図っていく。

助役 県の地域医療計画の最終年度となっており、県の見直しに合わせて、本市のあり方についても議論している最中である。もうしばらく時間をいただきたい。

質問 総合福祉会館建設の

質問 保育所の統廃合計画はどうなっているか。また、少子化における幼児の関係は、小木のように五歳児のみ幼稚園全入というのは不適切な運用と思われるが。

市長 保育所統廃合については答申があったばかり。ただ、辺地と人口密集地など地域バランスと適正配置を考慮した再検討を再諮問した。

教育長 幼稚園は相川・佐和田・小木のものを引き継いで運営しているが、全市的に展開するのか、保育園との競合をどう整理するかについて、検討していない。

文化行政について

質問 図書館を統合し、教育委員会へ引き上げ、他の文化施設を統括させて、文化情報の保存・発信拠点としたらどうか。

教育長 図書館の統合は他からも指摘されており、来年度

の組織改正には一元化を進める。いろいろな文化施設を総合したセンター的な組織の必要は考えている。

質問 文化の日に図書館が閉じているのは何故か。この日を中心として企画・催しをしたらどうか。

教育長 文化の日はいろんなイベントがある。金井・佐和田図書館は祝祭日と年末年始休館のみで、年間340日以上開館しており、県下でもトップクラスなので、余り無理は言えない。ただ、指摘があったので住民のニーズも調査し、要望に応えていきたい。



金井図書館

三ツ動物園について

質問 身近に親しく存在していた家畜・家禽^{かきん}、在来小動物がいなくなっている。特に、馬については流鏝馬^{やぶさめ}に不可欠の動物である。犬猫のペットブーム、アニマルセラピーへの関心、伝統文化・観光資源保存など多様な意義を踏まえて、ミニ動物園を開設したらどうか。

市長 孫のためにも欲しいなとは思いますが、市としては具体的に直営でという考えはない。

学校教育課長 情操教育という意味で重要だが、どのように取り組むかについての考えはない。

質問 直営ではないが、今でも真野公園に猿が、博物館にはひげ地鶏が、学校にはインコやウサギが飼われていた。意義からしても反対がないならば、決断次第だ。

市長 各課とりまとめて、助役に検討させる。